

社会資本総合整備計画 中間評価書

平成31年03月15日

計画の名称	笠岡市における循環のみちの実現（重点計画）												
計画の期間	平成28年度～平成31年度（4年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	笠岡市												
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	2,520	A	2,520	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28当初	H29末	H31末
1	下水道処理人口普及率を57%（H28）から58%（H31）へ向上させる。			
	下水道処理人口普及率	57%	57%	58%
	下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）			

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	H32			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	笠岡市	直接	-	管渠（ 污水）	新設	笠岡処理区	污水管Φ150 - 400 L=11.0 km	笠岡市	■	■	■	■		1,440	-	
	A07-002	下水道	一般	笠岡市	直接	-	管渠（ 污水）	新設	笠岡処理区	調査・設計等	笠岡市	■	■	■	■		100	-	
	A07-003	下水道	一般	笠岡市	直接	-	終末処 理場	新設	笠岡終末処理場	処理能力：17,200m ³ /日	笠岡市	■					240	-	
	A07-004	下水道	一般	笠岡市	直接	-	管渠（ 污水）	新設	北部処理区	污水管Φ150 - 250 L=5.0k m	笠岡市	■	■	■	■		710	-	
	A07-005	下水道	一般	笠岡市	直接	-	管渠（ 污水）	新設	北部処理区	調査・設計等	笠岡市	■	■	■	■		30	-	
											小計						2,520		
											合計						2,520		

中間評価

○中間評価の実施体制、実施時期

中間評価の実施体制

笠岡市

中間評価の実施時期

平成31年3月

公表の方法

笠岡市のホームページで公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

下水道整備事業を実施することで、未普及対策の進捗を図ることができた。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

引き続き事業の進捗を行い、目標の達成を図っていく。

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道処理人口普及率	
	中間 目標値	57%
	中間 実績値	57%